

一 般 質 問

令和5年第4回九戸村議会定例会

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1 高崎 覺志</p>	<p>1 村長の重点政策の取 り組みについて</p> <p>2 パークビレッジ構想に ついて</p> <p>3 長興寺上地区の歩道 設置について</p>	<p>(1) 村長は、4年前、立候補時の公約 として 10 項目の重点政策をあげま したが、4年経った今、どのような推 進状況になっているのか、お伺い いたします。</p> <p>(2) 令和6年4月は村長の改選期とな っておりますが、引き続き村政を担 い、立候補する意志があるかどうか お伺いいたします。</p> <p>(1) 全村を丸ごと自然公園に見立て て整備できればと言っております が、現時点の取り組み状況をお伺 いたします。</p> <p>(1) 国道 340 号長興寺上地区の歩道 設置に係る測量が終わったと聞い ておりますが、今後の計画はどのよ うになるのか伺う。</p> <p>(2) 歩道設置にあたって、一戸口の交 差点付近の事故を防ぐためにも右 折レーンを設ける必要があると思 う。実現に向けて、県に対して強力 に要望すべきと思うが、村長の見解 を伺う。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2 中村 國夫</p>	<p>1 本村の農業振興について</p>	<p>(1) 本村は、基幹産業である農業が高齢化の進行などにより、厳しい状況におかれている中で、本村特産の甘茶がコロナの感染抑制に効果があることが新聞報道されました。 また、本村の特産品であるネギのブランド化の発表を行うなど、持続可能な農業再生に向けて強い期待が感じられる。 今後の本村の農業振興について、村長の考えを伺う。</p>	<p>村長</p>
	<p>2 四村サミットについて</p>	<p>(1) 先般、人口減少、少子高齢化が進展する中で、九戸村、野田村、田野畑村、普代村の四村サミットが開催されたが、その狙いと成果について伺う。</p>	<p>村長</p>
	<p>3 AIの導入について</p>	<p>(1) 最近、AIの技術が急速に進化し、活用範囲もますます広がりを見せている。 各自治体においてもAIの導入を検討、もしくは導入されているところもある。本村のAIの導入に向けた現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 本村は、チャットGPTと生成AIの導入について、どのように考えているのか、村長に伺う。</p>	<p>村長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3 保大木 信子</p>	<p>1 教育環境整備について</p> <p>2 学童保育の目的・役割の充実について</p>	<p>(1) 九戸村の小学校の現状をどのように捉えているのか。 また、令和7年度に小学校統合がなされることとなっているが、今現在の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 教育委員会では、小中学校統合に関しては、小中一貫校または義務教育学校へ移行する方向性で進められているが、教育長はどのように考えられているのか伺う。</p> <p>(3) 総合教育会議とは、地方公共団体の長と教育委員会という執行機関同士の協議と調整の場となっています。 この会議で決定されたことを進められていくことで間違いがないのか伺う。</p> <p>(1) 学童保育は年間を通して、同じ子供たちが特定の大人(指導員)とともに、長い時間をかけて共に生活をつくっていくところとされています。 九戸村では、学童保育の目的・役割がしっかり果たされているのか伺う。</p> <p>(2) 昨今の少子化は、就労と子育ての狭間で親の負担が多すぎることも原因であると考えます。 金銭的な支援はもとより、親が安心して子育てできる環境を整えることが大切です。 親の負担軽減のために、長期の休みの時に昼食を提供することを九戸村で考えていくことは、いかがか伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>4 坂本豊彦</p>	<p>1 主要施策推進に向けた各種事業の取り組み状況について</p> <p>2 地場産業の振興策について</p>	<p>(1) ナインズプロジェクトに掲げた各種事業の計画策定状況並びに進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 村の事務執行にあたり、過日の臨時議会で事務処理のミスが報告された。チェック体制機能の充実・強化が必要だと思う。 九戸村職員適正化計画に基づき、職員が配置されていると思うが、職員の不足によることが事務処理ミスの原因であれば、計画の再検討も必要ではないか。村長の考えを伺う。</p> <p>(3) 地域おこし協力隊は、現在 13 人を任用しているが、令和5年度末には6人の隊員が任期を満了することになる。 令和6年度以降の地域おこし協力隊の任用計画、任用の見通しはどのようになっているのか、伺う。</p> <p>(1) 甘茶を中心とした地場産業の更なる振興策についての考えを伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>5 久保 えみ子</p>	<p>1 物価高騰から住民を守る対策について</p> <p>2 高すぎる国保税の引き下げについて</p> <p>3 デマンド交通について</p>	<p>(1) 非課税世帯に限定している国の給付金の枠を超えて、非課税でなくても生活支援が必要だと思う。 国の給付金の対象外にも全世界帯を対象に給付金を実施すべきと思うが見解を伺う。</p> <p>(2) 中小業者・農業者への物価高騰対策を、影響を受けた事業者すべてに対して今年度も実施すべきと思うが見解を伺う。</p> <p>(1) 国保税の子どもの均等割は少子化対策に逆行し、高すぎる国保税の要因の一つにもなっている。 全額免除し、子育てを応援することが必要だと考える。村長の見解を伺う。</p> <p>(1) デマンド交通の導入によって九戸村地域公共交通計画を策定するとし、住民アンケートを実施中ですが、自家用車を利用できない人たちが安心して利用しやすくしなければならないと思う。 身体の不自由な人たちに対して使用しやすくしてこそ、公共交通として村民の足の確保の役割を果たせるものと考え。村長の見解を伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>